

負けてたまるか

まだ夢って、もてるだろうか？

いやもつていいのかな

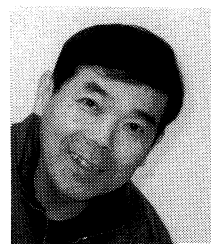
そんな願いを胸に、私は歩きだした

笑顔でネ

そう、不思議なんですよ、人生って、変えようと思っても、変わらないのに、ある日、病気を理由に、突然変わってしまった。

その時、私はまだ50才の、はたらきざかりでした。でも、それが、自分にとって自然の成りゆきだったのかも知れない。

9年前の2月のさむい夜、ひとり歩いていて、道端で倒れ、意識があったのが、ラッキーでした。丸二日、眠っていたそうです。



目をさましベッドから起きあがろうとした時でした。右半身がわからない、右手はどこや！足は！ことばももつれて、頭がパニック状態に。うそやろ、これは夢や！これは夢や。

でも、すぐに現実に引きもどされました。これから、私はどうなるのだろうか。

ある人が言いました。あなたは障がいを、もちながら、どうして明るいのですか？ 瞳がかがやいて見えますよ。

自分にとって楽しい趣味を、持っているからと違うかな。

でも、そこまでするには、時間がかかりました。脳出血に、はじまり脳こうそくをく

り返し、後遺症で構音障害、次は脳血栓とどうなるんだろうか？

右半身、今も、一日中シビれていますし、利き手の右は、いまも動きません。

でも、今は心のもちかたは、違います。最初入院が個室で、2週間も、モンモンとしていました。看護師さん、たのむから、人の多い部屋に変えてほしい。このままでは、不安で、おかしくなりそうや。その後、4人部屋に移り、気が楽になりました。そして、クルマいすを左手で押す、バランスのむつかしさ、くやしいナー。

今にきつと歩けるように、なってみせるワイ
そう心に誓った

負けてたまるか!!

看護師さん、へやのテレビどけて下さい。

私はテレビを見に病院に来たんじゃありません。自主トレを時間のあるかぎりやりました。そして字の練習、これは、昔のレコーダの歌詞カードをひっぱりだして、これでもか、これでもかと。左手でかけるとは、思もしなかった。

おもしろいもので、右といっしょで、クセ字になるんですよ、でもやっぱり字はヘタでした。自分でも笑って、しまいました。いつの間にか、字を書くのが楽しくなっていました。少しでも余裕が、できたのですね。新聞社に投稿して、何回か載りました。

私の宝物です。

妻に、ある事を、提案され、でも利き手が使えん。

ダメや!

お父さん、何ゆうてるの、まだ、左手が使えるやないですか。エーほんまや。

シミジミと、左手を見つめました。

そのことばが(目からウロコ……)でした。

ヤル気に!

妻に感謝です。

ガムシヤラに走った過去
そして後遺症ののこる今

でも、まだ人生のつづきはあります。

妻に言われました。

「どんな体になっても

そばにいてほしい」と

その時の気持ちに詩に

いま一度輝くために

私は生きている

ささえてくれる、ひとと共に

夢を見るには時間は短いけど

いま一度生きている喜び

かみしめたい

澄んだ青い空のように

それから中途障がい作業所で、4年間
ケーキ作りの勉強をがんばりました。

次は欲がでるもので、今私はこの手のひら
につかんで見たい、夢があります。

作業所を独立して、自分の足で、ケーキを
売って歩きたい。

そして独立して4年目に入ります。

いろいろの方々が応援してくれます。

期待に、こたえられるようにがんばって

います。

そして、趣味ではじめた(同じ障がいをも

つ人達にも、見てほしい)ひとり芝居もど

き。レパートリーは、まだ少ないですが、ど

こでもやってみよう。

前へ前へと、私達にはもう後ろはありません。

せん。

進むだけです、前へ前へと。

今がいちばん充実しています。

障がいをもっていることさえ忘れるぐらい。

人生まだまだ、すてたもんじゃない

そう大事なことは

あきらめない、ことです。

私は、ガンバレということばは、ほんとは

あまり好きではありません。

(ガンバトルやない、まだどうガンバルね

ん)

だから

ファイト!!